



オンラインでもアンケートのご回答が可能です。  
左記QRコードよりご利用ください。



atelier enjuku by TOKYO SOCIAL DESIGN  
ここは、様々な人たちが集まり、それぞれが自分の好きなことを表現するアトリエです。この場がある商店街の愛称、緑宿にちなみ、アトリエえんじゅくと名付け活動しています。  
<https://tokyosocialdesign.jp/>

来年度

## リラックス・パフォーマンス

2025年6月7日(土)  
東京文化会館 大ホール  
指揮：三ツ橋敬子  
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

### 東京文化会館の取り組み ～あらゆる人が音楽で交流できる社会をめざして

東京文化会館ではアートによる多元共生社会の実現に向けて、アートが持つ「創造性」「協調性」「参加性」を活かし、社会的課題に向き合いながら、人々の生活の質(QOL)の向上や共生社会実現につながる様々な取り組みを行っています。年齢や障害、社会的ハンディキャップのあるなしにかかわらず、あらゆる人々が音楽鑑賞や音楽創造体験に参加できる機会の提供や、多くの人々が新たな文化創造に主体的に関わることができる環境の整備に向けた取り組みを大切にしています。



### Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。  
クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する《Enjoy Concerts!》、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

主催：東京都／公益財団法人東京歴史文化財団 東京文化会館  
連携：横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜芸術文化振興財団）  
協力：横浜人形の家  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業））  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
一般財団法人地域創造

※本事業は、クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョーの一環で実施しています。



atelier enjuku by TOKYO SOCIAL DESIGN

Music Program TOKYO

Workshop Workshop! コンビニアル・プロジェクト

TOKYO BUNKA KAIKAN

# Relaxed Performance

## リラックス・パフォーマンス

世代、障害をこえて楽しめるコンサート



人形の夢ゆめ

(令和6年) 2024.11.16(土) 14:00-15:00 休憩なし

とうきょうぶんかいかい しょう  
東京文化会館 小ホール



# 東京文化会館

## リラックス・パフォーマンスへようこそ!

リラックス・パフォーマンスの「リラックス relaxed」は“寛容な”という意味。  
少し音をたてても、身体が動いても、大丈夫。  
発達障害や自閉症などでホールでの音楽鑑賞に不安がある方も、耳の聞こえない方や  
聞こえにくい方も、一緒に音楽を楽しめるように、様々な工夫をしています。

たとえば…



客席の照明を完全に暗くしません。



手話通訳があります。



上演中に休憩が必要になった場合は、  
客席の外に出て休憩できます。  
途中で席に戻ることもできます。



席に戻りづらい場合や、一時的に  
席を移動したい場合等にお座りいただける  
フリーエリアがあります。



ヒアリングループ席で使う専用受信機や、字幕タブレット、  
レーザ網膜投影視覚支援機器の貸し出しがあります。  
点字版曲目リスト、拡大文字・白黒反転版も用意しています。



客席では食べた  
り飲んだりできま  
せん。



携帯電話やアラ  
ーム付き腕時計など  
は音の出ない設定  
にしましょう。



公演の写真撮影、  
録音、録画はでき  
ません。

### コンサートを楽しむために

- コンサートが始まる前にトイレに行っておきましょう。  
どうしてもトイレに行きたくなったら、他の人のじゃまにならないように、そっと行きましょう。
- 演奏している間は座りましょう。  
立ち上がると、後ろの人が見られなくなります。  
演奏の途中で休憩が必要になったら、そっと客席の外に出て大丈夫です。
- ステキな演奏には拍手をしましょう。  
演奏が終わった時に、たくさんの拍手をしましょう。

## プログラム Program

オースティン：人形の夢と目覚め Op.202-4 【ピアノソロ】  
チャイコフスキー：バレエ音楽『くるみ割り人形』から「行進曲」より 【2台ピアノ】  
オッフェンバック：オペラ『ホフマン物語』より「オランピアのアリア」【ソプラノ&ピアノ】  
ラヴェル（編曲：高橋幸代）：『マ・メール・ロワ』より  
第3曲「パゴダの女王レドロネット」【連弾ピアノ&フルート】  
ポルディーニ：『7つのマリオネット』より 第2曲「踊る人形」【ヴァイオリン&ピアノ】  
ストラヴィンスキー：『ペトルーシュカ』より「ロシアの踊り」、「ペトルーシュカの部屋」、  
「謝肉祭」【2台ピアノ】  
ラヴェル：ラ・ヴァルスより 【2台ピアノ】

OESTEN: Püppchens Träumen und Erwachen, Op.202-4 [Piano Solo]  
TCHAIKOVSKY: from March from *The Nutcracker* [2 Pianos]  
OFFENBACH: Olympia's aria from *Les Contes d'Hoffmann* [Soprano & Piano]  
RAVEL (arr. TAKAHASHI Yukiyo): *Ma Mère l'Oye*-III. "Laideronnette, impératrice des pagodes" [Piano 4 Hands & Flute]  
POLDINI: 7 *Marionettes*-No. 2 "La poupée valsante" [Violin & Piano]  
STRAVINSKY: from *Petrushka*  
"Danse russe," "Chez Pétrouchka," "La semaine grasse" [2 Pianos]  
RAVEL: from *La Valse* [2 Pianos]

## 出演 Performers

ピアノ：今田 篤 \*第11回東京音楽コンクールピアノ部門第2位  
西村翔太郎 \*第14回ピアノ部門第2位 及び 聴衆賞  
ヴァイオリン：篠原悠那 \*第11回弦楽部門第2位  
フルート：多久和 怜子 \*第11回木管部門第2位  
ソプラノ：清水理恵 \*第7回声楽部門第1位 及び 聴衆賞  
ナビゲーター：塚本江里子 (東京文化会館ワークショップ・リーダー)

サインミュージック／ろうナビゲーター：Yumiko Mary KAWAI, Sasa-Marie

Piano: IMADA Atsushi \*2nd prize of Piano section at the 11th Tokyo Music Competition  
NISHIMURA Shotaro \*2nd prize and Audience Award of Piano section at the 14th Tokyo Music Competition  
Violin: SHINOHARA Yuna \*2nd prize of String section at the 11th Tokyo Music Competition  
Flute: TAKUWA Reiko \*2nd prize of Wind section at the 11th Tokyo Music Competition  
Soprano: SHIMIZU Rie \*1st prize and Audience Award of Voice section at the 7th Tokyo Music Competition  
MC: TSUKAMOTO Eriko (Tokyo Bunka Kaikan Workshop Leader)

Signed Music Performers and DEAF/Sign Navigators: Yumiko Mary KAWAI, Sasa-Marie

構成：新井 鷗子 Conceived by ARAI Oko



## きよくもくかいせつ 曲目解説 Program notes

いいだありさ  
飯田有抄  
(クラシック音楽ファシリテーター)



## ラヴェル(編曲：高橋幸代)：『マ・メール・ロワ』より 第3曲「パゴダの女王レドロネット」 【連弾ピアノ&フルート】

おとぎ話をテーマとした音楽『マ・メール・ロワ』(「マザー・グース」のフランス語)の中の一曲です。パゴダとは、陶器でできた中国風のお人形のこと。パゴダたちが歌や楽器で明るい音楽をかわいらしく演奏し、レドロネット姫にお聞かせしている様子を描いています。おもちゃが大好きだったフランスの作曲家ラヴェルが作りました。

4

## オースティン：人形の夢と目覚め Op.202-4 【ピアノソロ】

ピアノのお稽古でもおなじみのこの曲は、タイトルが示すとおり、お人形が眠りに落ち、夢見る世界を描きます。最初は子守歌が始まります。やがてお人形は眠りにつき、曲の間では、夢の中でのびのびと過ごしているようです。最後は目を覚ましたお人形が、元気にステップを踏んで踊ります。作曲したオースティンは、19世紀のドイツのピアノの先生です。

1

## チャイコフスキー：バレエ音楽『くるみ割り人形』から 「行進曲」より 【2台ピアノ】

バレエ『くるみ割り人形』のお話を知っていますか？少女クララがクリスマス・プレゼントに贈られたステキなくるみ割り人形が、夜になると王子様に変身し、クララをお菓子の妖精の国へと連れて行ってくれる物語です。「行進曲」は、子どもたちがクリスマスツリーの周りで楽しく踊る場面の音楽です。

2

## オフエンバック：オペラ『ホフマン物語』より 「オランピアのアリア」 【ソプラノ&ピアノ】

この歌劇の主人公ホフマンは恋多き詩人です。ある時ホフマンは、ゼンマイ仕掛けのお人形オランピアに心を惹かれます。このアリア(オペラで歌手がたっぷりと聴かせる歌)は、オランピアが生垣の小鳥たちに向かって可愛らしく歌う曲です。まるでお人形が歌っているかのように、歌手が高い声ではなやかに歌いあげます。

3



## ポルディーニ：『7つのマリオネット』より 第2曲「踊る人形」 【ヴァイオリン&ピアノ】

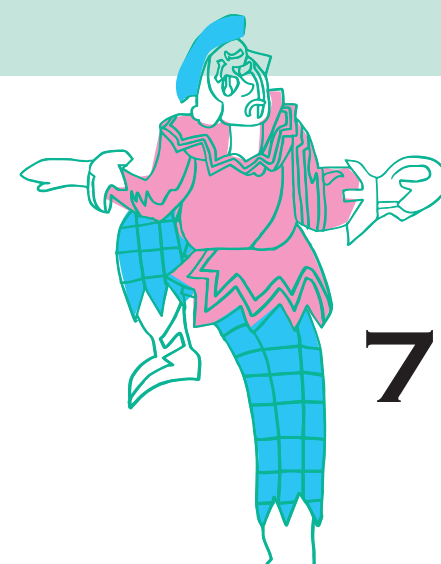
軽やかな3拍子にのって、お人形が優雅にワルツを踊っている姿を伝えるこの曲は、『7つのマリオネット』という曲集の中の一曲です。ポルディーニという作曲家がピアノのために作りましたが、有名なヴァイオリニストのクライスラーがアレンジして演奏したことで、広く知られるようになりました。

5

## ストラヴィンスキー：『ペトルーシュカ』より 「ロシアの踊り」、「ペトルーシュカの部屋」、「謝肉祭」 【2台ピアノ】

バレエ『ペトルーシュカ』は、お祭り広場の人形芝居小屋で、ペトルーシュカ、バレリーナ、ムーア人という3体の人形たちが、まるで人の心を持ったように恋をしたり、争ったりしながら、さまざまなドラマを展開するバレエです。中でも、はなやかなこの3つの曲は、2台のピアノでもよく演奏される名曲です。

6



## ラヴェル：ラ・ヴァルスより 【2台ピアノ】

最後の一曲は、ふたたびラヴェルの音楽です。「ラ・ヴァルス」とは、フランス語で「ワルツ」のこと。ラヴェルがこの曲を作ったのは20世紀(1920年)ですが、19世紀の古きよき時代の舞踏会をイメージして作曲されました。きらめくシャンデリアや、ドレスで着飾った人々の姿が目につく輝かしい音楽です。

7







## しゅつえん 出演&プロフィール Performers & Profiles



いまだ あつし  
**ピアノ：今田 篤**  
Piano: IMADA Atsushi

浜松国際ピアノコンクール第4位及びエリザベート王妃国際音楽コンクールファイナリスト入賞。第11回東京音楽コンクール第2位。2021年ファーストCDをリリースし音楽現代にて推薦盤、レコード芸術準特選版に選出される。東京藝大、英国王立音大、ライブツィヒ演劇音大を卒業。現在東京藝術大学、名古屋音楽大学非常勤講師。



にしむら しょうたろう  
**ピアノ：西村翔太郎**  
Piano: NISHIMURA Shotaro

東京藝術大学および大学院を首席で卒業・修了。その後渡欧し、イモラ国際ピアノアカデミー(イタリア)を修了。「感情的かつ緻密さを兼ね備えた音楽家」と称され、多岐の分野にわたり好評を博す。第14回東京音楽コンクールピアノ部門第2位及び聴衆賞。東京藝術大学、桐朋学園大学、埼玉県立大宮光陵高等学校、桐朋女子高等学校音楽科[男女共学]各非常勤講師。



しのはら ゆうな  
**ヴァイオリン：篠原悠那**  
Violin: SHINOHARA Yuna

桐朋学園大学大学院修士課程修了。第11回東京音楽コンクール第2位受賞。カルテット・アマービレの第1ヴァイオリン奏者として第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位受賞。2024年より日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスター。使用楽器は1832年製 G.F.ブレッセンダ ex “カール・フレッシュ”(宗次コレクション)。



たく われいこ  
**フルート：多久和 怜子**  
Flute: TAKUWA Reiko

上野学園大学演奏家コース卒業。桐朋学園大学研究科修了。第11回東京音楽コンクール第2位、第82回日本音楽コンクール第2位他。東京文化会館主催「モーニングコンサート」、東京オペラシティ文化財団主催「B→C」リサイタル、NHK-FM「リサイタル・パッショ」に出演。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席フルート奏者。



しみず りえ  
**ソプラノ：清水理恵**  
Soprano: SHIMIZU Rie

東京音楽大学オペラコース卒業。同大学研究生修了。2003年、2011年イタリア・ボローニャに短期留学。第41回日伊声楽コンクール第1位。第7回東京音楽コンクール第2位、及び聴衆賞。これまでに、『リゴレット』ジルダ、『椿姫』ヴィオレッタ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『魔笛』パミーナ等のオペラに出演。「第九」や宗教曲のソプラノソロを務める他、各種コンサートに出演。藤原歌劇団団員。



つかもと えり こ  
**ナビゲーター：塚本江里子**(東京文化会館ワークショップ・リーダー)  
MC: TSUKAMOTO Eriko (Tokyo Bunka Kaikan Workshop Leader)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学大学院修士課程オペラ科修了。BSフジ「ポンキッキーズ」第11代目歌のおねえさんを務める。オペラ、ミュージカル、司会、ナレーション等、多彩な表現で音楽交流を実践。論語指導士としても活動し、子どもたちに音楽の楽しさと学ぶ喜びを伝えている。鹿児島女子短期大学児童教育学科特任講師。特技はなわとび。

## サインミュージック／ろうナビゲーター Signed Music Performers and DEAF/Sign Navigators



**Yumiko Mary KAWAI**(ユミコ・メアリー・カワイ)

ろう俳優。NHK土曜ドラマ「デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士」、GAGA「ぼくが生きてる、ふたつの世界」、ものがたりグループ☆ボランの会など多数出演。「ミナテマリ」としてろう者の言語、文化を生かしたワークショップ等を展開。



**Sasa-Marie**(ササ・マリー)

Sign Poet(「てことば」で詩を紡ぐろう詩人)、ミュージック・アクセシビリティ・リサーチャー。五感で感じる空間インスタレーションとポエトリー・リーディングを展開。「ミナテマリ」としてワークショップ等を展開。九州大学大学院芸術工学府博士後期課程在学中。令和6年度文化庁新進芸術家海外研修制度(特別)研修員。

